

## ■茨木 大輔（いばらき・だいすけ） 北海道大 QB 3年

1年生から先発QBを務めるビッググリーンの大黒柱が、過去2シーズンの不完全燃焼を振り返り、「3度目の正直」に燃えている。

アメフトどころの兵庫県の中高一貫校・六甲学院で中学のタッチフット部、高校のアメフト部に所属し、6年間QBを務めた。六甲学院高は、兵庫県大会決勝で関西学院高を破ったこともある名門だ。

北大に入学して1年目、秋季リーグを前に4年生のエースQBが負傷し、先発に抜擢された。「すごく緊張した」という初戦からショートパスを確実に決め、強力RB陣をリード。4戦全勝対決となった最終戦の北海学園大戦も50-20の快勝でチームを2年ぶりの26度目の優勝に導き、通算8TDパスでリーグ新人賞にも輝いた。

しかし、順風満帆に見えたシーズンは、東北大と対戦したパインボウルで苦杯をなめさせられた。先制こ

そしたが、その後は東北大の強力守備にTDを奪えず9-34の完敗。「相手のアジャストの裏を突けなかった。ゴール前で決めきれなかった」と悔しがった。そして昨季。リーグ戦の優勝決定戦で北海学園大に1TD差で惜敗した。勝負所でのインターセプトやファンブルで自滅した試合に「決めるべきところで決めきれなかった。自分が冷静になりきれなかった」と、1年前と同じ言葉が口をついた。

2年分の悔しさをバネに臨む今季。茨木は「今までは上級生に引っ張ってもらったが、今年はQBとしてオフェンスを引っ張る」と宣言する。去年の惜敗も「大事な場面でチームがバラバラで、ミスを招いた」と冷静に振り返る。全道王者奪回に向けて取り組むのが「基本のクオリティのアップ」。足下をしっかりと固め、「TDを一本取ることからリズムを付けたい」と北大の総合力を存分に引き出すプランを練る。

そして、全道制覇の先のパインボウル勝利、甲子園ボウル切符をかける関東勢との対決を最大の目標に上げる。昨年、東北大に快勝した北海学園大のオプション攻撃に刺激を受け、「自分ももっと走れるQBを目指したい。パスの効率も高める」とモデルチェンジにも意欲を見せる。



### 【プロフィール】

2000年4月23日、大阪府豊中市生まれ。工学部環境社会工学科社会基盤コース。  
兵庫・六甲学院高出身。184センチ、95キロ。